



2023年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年4月14日

上場会社名 株式会社ココナラ 上場取引所 東
 コード番号 4176 URL <https://coconala.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 鈴木 歩
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO (氏名) 松本 成一郎 TEL 03(6712)7771
 四半期報告書提出予定日 2023年4月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2023年8月期第2四半期の連結業績（2022年9月1日～2023年2月28日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年8月期第2四半期	2,195	22.8	△148	-	△192	-	△107	-
2022年8月期第2四半期	1,787	-	△448	-	△447	-	△447	-

(注) 包括利益 2023年8月期第2四半期 △185百万円 (-%) 2022年8月期第2四半期 △448百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年8月期第2四半期	△4.54	-
2022年8月期第2四半期	△19.47	-

(注) 1. 2023年8月期第2四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
2023年8月期第2四半期	4,416		2,577		43.1
2022年8月期	4,327		2,437		45.9

(参考) 自己資本 2023年8月期第2四半期 1,905百万円 2022年8月期 1,987百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年8月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2023年8月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2023年8月期（予想）	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年8月期の連結業績予想（2022年9月1日～2023年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,800	25.1	△700	-	△700	-	△645	-	△27.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年8月期2Q	23,794,500株	2022年8月期	23,546,600株
② 期末自己株式数	2023年8月期2Q	ー株	2022年8月期	ー株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年8月期2Q	23,679,988株	2022年8月期2Q	22,969,229株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループの事業環境は、新型コロナウイルス感染症の影響が収束に向かい始めたことで、在宅時間が短縮される等、オンラインでの取引全体の成長率が鈍化する事象が見られました。当社はユーザーの利便性を高めるためのプロダクト機能開発に注力しております。2022年12月には出品者が公開したスケジュールから日時指定で購入できる「予約機能」を追加し、2023年1月には出品者自身が新規顧客を獲得または既存顧客へのリピート販売を促進するための「クーポン配布機能」を導入しました。また、当社が注力するビジネス領域を拡大するため、セールスや外部とのアライアンスによるユーザー獲得強化を進めております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の流通高は7,116,196千円（前年同四半期比19.3%増）、営業収益は2,195,221千円（前年同四半期比22.8%増）、営業損失は148,630千円（前年同四半期は448,122千円の営業損失）、経常損失は192,463千円（前年同四半期は447,403千円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は107,618千円（前年同四半期は447,148千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① ココナラ

「ココナラ」においては、当社が注力するビジネス領域を拡大するため、セールスや外部とのアライアンスによるユーザー獲得強化を進めております。

この結果、営業収益は1,947,871千円（前年同四半期比20.6%増）、セグメント損失は158,536千円（前年同四半期は432,770千円のセグメント損失）となりました。

② ココナラ法律相談

「ココナラ法律相談」においては、ユーザーと弁護士のマッチング精度・量ともに順調であることから有料登録弁護士数が拡大しており、これを背景として弁護士からの広告収入である固定の利用料も成長しております。

この結果、営業収益は247,350千円（前年同四半期比43.6%増）、セグメント利益は23,649千円（前年同四半期は12,671千円のセグメント損失）となりました。

（2）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末より89,549千円増加し、4,416,948千円となりました。

これは主に投資有価証券が105,715千円増加したことによるものであります。

（負債）

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は前連結会計年度末より50,228千円減少し、1,839,503千円となりました。

これは主にTVCM関連費用等にかかる支払により未払金が166,606千円減少、流通高の増加により前受金が79,940千円増加したことによるものであります。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は前連結会計年度末より139,778千円増加し、2,577,445千円となりました。

これは主に利益剰余金が107,618千円減少したものの、非支配株主持分が186,958千円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末より10,658千円増加し、3,061,603千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、58,568千円の支出（前年同四半期は683,884千円の支出）となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失179,963千円の発生、TVCM関連費用等にかかる未払金166,103千円の減少、流通高の増加により前受金が79,940千円増加及び売上債権が68,599千円減少したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、228,005千円の支出（前年同四半期は64,686千円の支出）となりました。これは主に投資有価証券の取得による支出156,147千円及び差入保証金の差入による支出36,067千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、297,232千円の収入（前年同四半期は244,734千円の収入）となりました。これは主に非支配株主からの払込みによる収入265,000千円及び新株予約権の行使による株式の発行による収入25,232千円によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2022年10月14日の「2022年8月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、当該業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,050,945	3,061,603
売掛金	333,364	264,764
前払費用	105,655	96,681
その他	88,408	87,059
流動資産合計	3,578,372	3,510,109
固定資産		
有形固定資産		
建物	102,682	103,013
工具、器具及び備品	82,865	71,312
建設仮勘定	-	32,084
減価償却累計額	△70,924	△68,233
有形固定資産合計	114,623	138,177
無形固定資産		
ソフトウェア	10,674	9,570
無形固定資産合計	10,674	9,570
投資その他の資産		
差入保証金	179,876	212,732
長期前払費用	20,936	17,628
投資有価証券	419,090	524,806
その他	3,823	3,923
投資その他の資産合計	623,727	759,091
固定資産合計	749,025	906,839
資産合計	4,327,398	4,416,948
負債の部		
流動負債		
未払金	443,471	276,864
未払費用	23,454	30,021
未払法人税等	2,287	20,171
未払消費税等	-	43,920
前受金	487,936	567,876
預り金	922,567	887,966
ポイント引当金	3,502	5,018
クーポン引当金	6,513	7,663
流動負債合計	1,889,731	1,839,503
負債合計	1,889,731	1,839,503
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,221,560	1,234,177
資本剰余金	2,366,763	2,379,768
利益剰余金	△1,601,139	△1,708,758
株主資本合計	1,987,184	1,905,186
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	94	87
その他の包括利益累計額合計	94	87
新株予約権	12,500	47,324
非支配株主持分	437,888	624,846
純資産合計	2,437,666	2,577,445
負債純資産合計	4,327,398	4,416,948

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年9月1日 至 2022年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)
営業収益	1,787,992	2,195,221
営業費用	2,236,114	2,343,851
営業損失(△)	△448,122	△148,630
営業外収益		
受取利息	14	13
受取還付金	743	5,437
その他	90	344
営業外収益合計	847	5,795
営業外費用		
支払利息	128	99
投資有価証券評価損	-	49,500
雑損失	-	30
営業外費用合計	128	49,629
経常損失(△)	△447,403	△192,463
特別利益		
新株予約権戻入益	-	12,500
特別利益合計	-	12,500
税金等調整前四半期純損失(△)	△447,403	△179,963
法人税、住民税及び事業税	1,147	4,383
四半期純損失(△)	△448,550	△184,346
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,401	△76,727
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△447,148	△107,618

（四半期連結包括利益計算書）
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2021年9月1日 至 2022年2月28日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2022年9月1日 至 2023年2月28日）
四半期純損失（△）	△448,550	△184,346
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24	△932
その他の包括利益合計	24	△932
四半期包括利益	△448,525	△185,278
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△447,148	△107,625
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,377	△77,653

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年9月1日 至 2022年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△447,403	△179,963
減価償却費	13,572	11,869
差入保証金償却額	2,981	3,210
投資有価証券評価損益(△は益)	-	49,500
新株予約権戻入益	-	△12,500
株式報酬費用	-	46,640
受取利息	△14	△13
支払利息	128	99
売上債権の増減額(△は増加)	42,923	68,599
前払費用の増減額(△は増加)	△52,928	2,658
長期前払費用の増減額(△は増加)	△204	3,307
未払金の増減額(△は減少)	△253,874	△166,103
未払費用の増減額(△は減少)	212	6,567
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	△17,347	6,457
未払消費税等の増減額(△は減少)	△81,732	43,920
前受金の増減額(△は減少)	134,236	79,940
預り金の増減額(△は減少)	54,380	△34,600
ポイント引当金の増減額(△は減少)	907	1,516
クーポン引当金の増減額(△は減少)	680	1,150
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△61,725	2,217
その他の流動負債の増減額(△は減少)	282	-
小計	△664,923	△65,526
利息の受取額	14	13
利息の支払額	△99	△99
法人税等の還付額	-	8,295
法人税等の支払額	△18,875	△1,252
営業活動によるキャッシュ・フロー	△683,884	△58,568
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△30,045	△35,790
投資有価証券の取得による支出	△34,641	△156,147
差入保証金の差入による支出	-	△36,067
投資活動によるキャッシュ・フロー	△64,686	△228,005
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	90,234	25,232
新株予約権の発行による収入	4,500	7,000
非支配株主からの払込みによる収入	150,000	265,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	244,734	297,232
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△503,836	10,658
現金及び現金同等物の期首残高	3,318,899	3,050,945
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,815,063	3,061,603

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 2021年9月1日 至 2022年2月28日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他（注1）	合計（注2）
	ココナラ	ココナラ 法律相談	計		
営業収益					
一時点で移転される財	1,615,737	—	1,615,737	—	1,615,737
一定の期間にわたり移転される財	—	172,255	172,255	—	172,255
顧客との契約から生じる収益	1,615,737	172,255	1,787,992	—	1,787,992
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への営業収益	1,615,737	172,255	1,787,992	—	1,787,992
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,615,737	172,255	1,787,992	—	1,787,992
セグメント損失（△）	△432,770	△12,671	△445,442	△2,680	△448,122

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、投資事業を含んでおります。

2. セグメント損失の合計額は、四半期連結損益計算書上の営業損失と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 2022年9月1日 至 2023年2月28日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他（注1）	合計（注2）
	ココナラ	ココナラ 法律相談	計		
営業収益					
一時点で移転される財	1,947,871	—	1,947,871	—	1,947,871
一定の期間にわたり移転される財	—	247,350	247,350	—	247,350
顧客との契約から生じる収益	1,947,871	247,350	2,195,221	—	2,195,221
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への営業収益	1,947,871	247,350	2,195,221	—	2,195,221
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,947,871	247,350	2,195,221	—	2,195,221
セグメント利益又は損失（△）	△158,536	23,649	△134,887	△13,742	△148,630

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、投資事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書上の営業損失と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。